

## 公演当日の新型コロナウイルス感染防止対策を レセプションスタッフがサポートいたします！

令和2年より、新型コロナウイルス感染防止対策として、通常の公演運営に加えてさまざま対策が追加となりました。同感染症の収束の見通しが立たないなか、来場者の検温や手指消毒の実施、チケットへの記名による来場者情報の把握、密集を避け間隔を空ける為の列整理等、感染防止対策は引き続き必要とされています。

そこで、昨年よりさらに手厚く、レセプションスタッフが公演当日の感染防止対策をサポートさせていただきます。通常のご公演であれば、開場中の感染対策のために別途スタッフを用意する必要はございません。(物販等追加の対応が必要な場合を除く。)

※通常の公演と同様、舞台監督・表方責任者・当日券販売及び預り券対応スタッフ・列整理スタッフ(最低1名ずつ)は必要です。再検温が必要になった場合や、来場者へマスク着用の協力依頼等、主催者様でご対応が必要な場合がございますので、ご理解ください。

### 【感染防止対策におけるレセプションスタッフの役割】

#### 開場前

- 公演の来場者層に合わせ、来場者用の検温器や消毒液を適切な場所に配置し、当日の打合せにて主催者様にご説明・ご提案いたします。

#### 【開場 15分前から】

- メインエントランスおよびチケットもぎりの先に、チケット記名台及び筆記具を設置し、お客様へ記名のお声がけ、使用した筆記具の消毒から片付けまでを行います。
- メインエントランスにおける来場者の列整理・誘導補助を行います。列整理対応中も、お客様からのご要望があればすぐにご案内に切り替え、臨機応変に対応いたします。
- 感染対策を講じた上、白杖の方や、車椅子のお客様等、援助が必要な方のご対応・ご案内をいたします。

#### 開場中

- 来場者の検温  
非接触検温器等を使用し、来場者の検温対応をいたします。37.5℃以上の発熱が確認された場合、主催者様に取次ぎいたしますので、ご対応をお願いいたします。
- 客席内で、案内パネルを通して「マスク着用依頼」、「大声の歓談を控えて頂く注意喚起」を行います。
- 化粧室混雑時の列整理、お声掛けを行います。
- 物販での列整理補助を行います。

#### 開演中

- 各処の消毒液の残量確認および補充
- 手すりやエレベーターボタン等、共用部の消毒作業

#### 終演後

- 影アナウンスで分散退場の呼びかけ(主催者スタッフの合図は必要です。)

#### レセプションスタッフの感染防止対策

- 公演業務に就くレセプションスタッフは、検温・体調管理をし、万全な状態で勤務いたします。
- 体調不良のスタッフは、当日勤務から外して対応いたします。
- 全スタッフがマスク、手袋を必須で着用し、主催者のご意向にあわせてフェイスシールドを着用した状態で対応いたします。
- クローク、チケットもぎり、プログラムの手渡しは感染防止対策の為、実施いたしません。ただし、大型の手荷物についてはクロークにてお預かりいたします。

そのほか、ご依頼希望がございましたら公演1か月前頃実施する公演打合せにてご相談ください。

(当日のご要望はご対応できかねる場合がございます。)

また、これらの対応は「劇場・音楽堂等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」の改定等に伴い、変更する場合がございますので、ご了承ください。

お問い合わせ先：札幌コンサートホール管理課 貸館担当  
011-520-2000 (午前9時～午後5時30分) 休館日除く